

ゆりぐみ 4月

ゆり1組

散歩へ行つて、総合運動公園で桜を見たことから、部屋でも積み木で桜の木作りが始まりました。「おべんともつておはなみに」の絵本に出てきたように、「きつこ達みたいにお花見で美味しいお弁当が食べたい！」とお弁当の絵を描いたり、ラキユーなどでお弁当を作ったりし、桜の木の下でお花見を楽しみました。「ママはお弁当にハートの卵焼き入れてくれるの」から揚げいれよう」など、自分の好きなお弁当が出来上がっていましたよ。



おいしいお弁当いただきまーす！

箸への移行について

スプーンを3点持ちで持てるようになったら、箸への移行を始めていきたいと思えます。「3点持ちがしっかりできている」ということは、箸の持ち方の他にも就学に向け、鉛筆の持ち方にも繋がります。間違った持ち方を直すことはなかなか難しいものです。今のうちに、しっかりと持てるよう、家庭の方でも、「3点持ち」意識してみてくださいね。



中指がスプーンの手前にある×



人差し指がスプーンの後ろにある×

桜の木は積み木で高積みし、花の部分は絵の具で塗ったり、画用紙を桜の形に切ったりし、作りました。絵の具やハサミで形に切るなど、昨年の経験から「こうしたらいいんじゃない？」と子ども達からたくさんのアイデアがでましたよ。子ども達の思いを形にできるよう、用意していきたいと思えます。



《ゆり2組》

部屋では、「まんなかのはらのおべんとうや」の絵本から桜の花びらを紙に書いてはさみで切つて画用紙に貼つたり、花びらを天井から吊るすと「花びらもつと沢山いるね。」と言いながら何枚もはさみで切つて作っていました。また絵本に出てくるお弁当箱におにぎりや卵焼き、ミニトマトやブロッコリーなど自分でイメージを膨らませてラキユーで作っている子どもたち。出来るようになって「ねつこねずみに届けてあげないと。」「こはんがかりが熱を出しているから。」など絵本の世界に入って楽しんでます。実際に散歩に行つてしだれ桜を見て想像出来たのでしょね。



元気いっぱいゆり組の子ども達と一緒に、戸外遊びやゲーム、絵本の世界などをたくさん楽しんでいきたいと思えます。一年間よろしくお願ひします。

- 1組 長谷川里美 古川あや香
- 2組 大家千晴 中西尚子